

## 1 2 その他事業

### (1) 事業数及び業務概要

令和3年度におけるその他事業は仙台市の1事業（法適用事業）のみで、前年度と同数になっている。これは、地域下水道事業で、生活排水（汚水）の処理を行っている。

### (2) 経営状況

#### ア 損益収支の状況

その他事業の経常収益は55百万円、経常費用は76百万円となっており、この結果、経常収支比率は72.6%となり、前年度に比べ8.1ポイント上昇している。

また、経常収益に特別利益を加えた総収益は55百万円、経常費用に特別損失を加えた総費用は77百万円であり、純損益をみると22百万円の赤字が生じており、前年度に比べ赤字が5百万円（30.5%）増加している。

不良債務を有する事業は1事業で、その額は1億60百万円となっており、前年度と比べ1百万円（0.9%）増加している。

第1表 その他事業の損益収支状況の推移

（単位：事業、百万円、%）

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	対前年度比較	
							b - a	(c/a) ×100
総 収 益	A	129	128	44	30	55	25	84.2
経 常 収 益	B	129	128	44	30	55	25	84.2
営 業 収 益	C	40	41	15	2	2	▲0	▲20.3
うち料金収入		40	41	15	2	2	▲0	▲20.3
うち受託工事収益	D	0	0	0	0	0	0	-
特 別 利 益		0	0	0	0	0	0	-
総 費 用	E	136	135	64	47	77	30	65.1
経 常 費 用	F	136	135	64	47	76	30	63.6
営 業 費 用		136	134	64	46	75	29	62.4
うち職員給与費		16	15	14	13	35	21	159.6
支 払 利 息		0	0	0	0	0	0	-
特 別 損 失		0	0	0	0	1	1	35,000.0
経 常 損 益	B-F	▲7	▲6	▲19	▲17	▲21	▲4	26.3
経 常 利 益		0	0	0	0	0	0	-
経 常 損 失	G	7	6	19	17	21	4	26.3
純 損 益	A-E	▲7	▲6	▲19	▲17	▲22	▲5	30.5
純 利 益		0	0	0	0	0	0	-
純 損 失		7	6	19	17	22	5	30.5
累 積 欠 損 金	H	7	6	19	17	22	5	30.5
不 良 債 務	I	154	154	164	159	160	1	0.9
経 常 収 支 比 率	B/F	94.5	95.4	69.8	64.5	72.6	8.1	-
総 収 支 比 率	A/E	94.5	95.4	69.8	64.5	71.9	7.4	-
営業収益 に対する 割合	経常損失比率 G/(C-D)	18.5	14.9	127.9	740.7	1,174.2	433.6	-
	累積欠損金比率 H/(C-D)	▲18.6	▲14.9	▲127.9	▲740.7	▲1,213.7	▲473.0	-
	不良債務比率 I/(C-D)	382.3	373.1	1,091.1	7,112.8	9,008.8	1,896.1	-
総 事 業 数	J	1	1	1	1	1	0	0.0
経常損失を生じた事業数	K	1	1	1	1	1	0	0.0
累積欠損金を有する事業数	L	1	1	1	1	1	0	0.0
不良債務を有する事業数	M	1	1	1	1	1	0	0.0
営業収益 に対する 割合	経常損失を生じた事業数 K/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	-
	累積欠損金を有する事業数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	-
	不良債務を有する事業数 M/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	-

（注）不良債務＝（流動負債－建設改良等の財源に充てるための企業債－建設改良等の財源に充てるための長期借入金－地方債に関する省令附則第8条の3に係るリース債務（PFI法に基づく事業に係る建設事業費等））－（流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額）

イ 資本収支の状況

令和2年度においては資本的支出の建設改良費が計上されていたが、令和3年度に新たな建設改良はなく、資本収支は発生していない。

第2表 その他事業の資本収支状況の推移

(単位：百万円、%)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	対前年度比較		
							b - a	(c/a) × 100	
					a	b	c		
資本的支出	建設改良費	6	5	0	1	0	▲1	皆減	
	企業債償還金	0	0	0	0	0	0	-	
	うち建設改良費のためのもの	0	0	0	0	0	0	-	
	その他	0	0	0	0	0	0	-	
	計	6	5	0	1	0	▲1	皆減	
同 上 財 源	内部資金	4	5	0	1	0	▲1	皆減	
	外部資金	1	0	0	0	0	▲0	皆減	
	企業債		0	0	0	0	0	0	-
		うち建設改良費のためのもの	0	0	0	0	0	0	-
	他会計出資金	1	0	0	0	0	▲0	皆減	
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	-	
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	-	
	他会計補助金	0	0	0	0	0	0	-	
	国・県補助金	0	0	0	0	0	0	-	
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	-	
計	6	5	0	1	0	▲1	皆減		
財源不足額	0	0	0	0	0	0	-		
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	-		
実質財源不足額	0	0	0	0	0	0	-		

(注) 1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)